

広島市植物公園

見どころ案内

ミチノクフクジュソウ (キンポウゲ科)

「春の妖精」(スプリング・エフェメラル)が見頃です。ロックガーデンではセツブンソウ、ユキワリイチゲも咲き始めています。

カランコエなど
(ベンケイソウ科)

‘仙女の舞’や‘ウエンディ’、セイタカベンケイなどさまざまな種類が開花中です。

ゼラニウム展

展示種類数は日本最大。変わり葉ゼラニウムなど本園限定の展示物が多数あります。

世界の野生ランコーナー

当園が収集・保存している貴重な野生ランの開花株を通年展示しています。原種のデンドロビウムが多数出ています。

オドントネマ

カリアンドラ

(マメ科)

化粧用パフを思わせるようなおしべが目立ちます。次々と開花してきています。赤花の株と白花の株があります。

クリスマスローズ

パンジー

ハナモモ ‘雛遊び’

(バラ科)

広島市で発見された早咲きのハナモモの園芸品種。淡桃色の花が見頃になりました。

展示会のご案内

◇展示資料館 (2/26~4/6)
「草木染の世界」展

◇展示温室 (3/5~4/17)
ゼラニウム展

今週の

見どころ案内
掲載植物

現場にはこの表示が
してあります。

ウメ (バラ科)

日本庭園では、早咲きのウメ‘冬至’が満開です。近くの‘八重寒紅’や‘新冬至’などとあわせてご覧ください。登竜梅(‘藤牡丹枝垂れ’)も咲き始めました

シナマンサク

(マンサク科)

中国原産。黄色いリボン状の花びらが目を引きます(赤い品種もあり)。花が枯れ葉と同時に樹についているのも特徴の一つです。隣ではソシンロウバイも咲いています。

「草木染の世界」展

大判の藍染作品の展示や、さまざまな染料植物による染め上がりのサンプルを原料とともにご覧いただけます。

3月6日までガイドによる案内は中止します

❀ 毎週土・日曜日・祝日 午後1時半~3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します ❀
❀ 毎月第2火曜日・第4土曜日 午前11時~は、職員による植物うんちく語りを実施します ❀

